

技術の名称

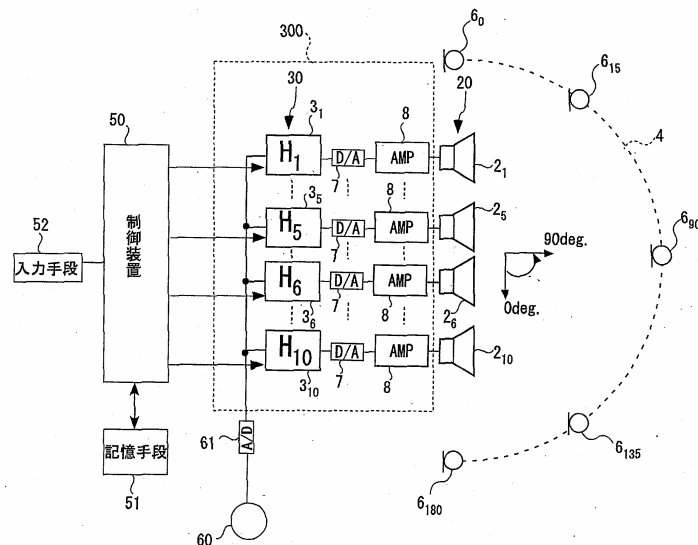
指向性スピーカシステム

適用分野

指向性スピーカシステム、パラメトリックスピーカ、局所化スピーカ

- 目的 再生音が劣化しないことを設計基準に加えた指向性スピーカシステムを提供する。
- 効果 本発明は、音響エネルギーの流れを制御することを特徴としているので、低域での指向性制御が容易に行え、しかも再生制御点の設定が任意にできるので、任意の箇所まで原信号を再生することができる。
- 技術概要 本発明スピーカシステムは、
 - (1) 複数のスピーカユニットからなるスピーカアレイ20と、
 - (2) それらのスピーカユニットへの入力信号を調整する信号調整手段300と、
 - (3) 信号調整手段を制御する制御手段50と、によって構成されており、
 - ・前記信号調整手段は、境界音場制御原理に基づいてフィルタ係数が設定されるデジタルフィルタ30を有しており、
 - ・前記制御手段は、複数の抑圧制御点と再生制御点の関係と境界音場制御の原理に基づきデジタルフィルタ30のフィルタ係数を算出して設定する。

■ 特記事項,図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 指向性スピーカシステム
登録番号 :
出願番号 : 特願2007-092458 出願日 : 平成19年3月30日
公開番号 :
- 実施実績 ○有、無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp